

「第55回 東京同窓会_総会・懇親会」準備状況のご報告

令和3年-第4回合同幹事会 ～Zoom開催

概要

1. 実施日時 : 2022年6月11日(土) 12:30～15:30
2. 実施会場 : 市ヶ谷アルカディア 「富士の間」(予定)
3. 参加費 : 10,000円

*若手優遇適用なら54～63回 →7,000円、64～74回→3,000円など、継続検討

4. 実行委員会の名称 : 「縣陵44(よんよん)会」(松本愛のリレーと同一)
5. 実行委員(2022/1/20現在)
: 松沢真介(委員長)、深澤太郎(副委員長)、高橋知子(会計)、高山朋美(広報)、
林美鈴、百瀬旬
6. テーマ : 「紡ぐ～前へ」

<趣旨> 前年度、第54回におけるテーマ「結(ゆい)、時をつなぐ、人をつなぐ、縣陵愛 ～Connecting the Dots」の想いも引き継ぎ(紡ぎ)、

どこか分断されてしまったような現在の社会、なかなか会えない友や故郷のこと、対面でのコミュニケーションが難しくなっている今、それでも前へ進んでいくこれからの新しい社会、新しい結びつき、多様性、共有と
いったものを大切に、母校という繋がりを、あらためて交流の新しい形、同窓生同士の繋がりと、紡いで
いきたいという想いを込めて。

総会・懇親会の開催方針および開催方法

7. 開催方針 : コロナまん延防止等重点措置下での開催も念頭に、三密回避を前提としつつ、社会的通念に反しない範囲で、開催実施を目指す。

8. 開催方法 :

案1) メイン会場「市ヶ谷アルカディア(富士の間)」にて、最大収容人数300名のところ、密回避として“5～6割=150～180名程度”を定員とする。

会場費など固定費負担が相対的に増すため、

案2) メイン会場「市ヶ谷アルカディア(富士の間)」での参加者150名程度に加え、協力いただける同窓生のお店をサブ会場として、サテライト会場1(定員30名)、サテライト会場2(定員15名)、サテライト会場3(定員50名)など設ける。

案3) 東京以外、松本にてサテライト会場A(幹部の方など)、サテライト会場B(44回生同期)、など設ける。

上記はいずれも、コロナの見通しが不透明な中、現地会場への来場者数の抑制・分散を念頭に、Zoomなどを使ったハイブリッド方式での開催方式を含む最適な方法を模索・検討するもの。 コロナの状況により規模縮小や時間短縮も要検討。

定員制とする場合はどのように定員内に納めるか、また、各会場での会費設定額や全体収支のバランスなど、具体的な内容は今後のコロナの先行きを見ながら検討を進める。

Zoom会議スタイルでの長時間の個人顔出しなどはせず、各会場をオンラインで適宜繋ぎ(紡ぎ)つつ、各会場での参加者の懇親・その場作りを基本イメージとする。

活動報告

2021/12/8、12/9 : 森本総会指導委員長、戸田広報委員長、第54回濱田実行委員長らと、懇親会および会報に関する意見交換

2022/1/15 : 荒木参与、森本総会指導委員長、戸田広報委員長らと、会報キックオフミーティング